

平成 31 年 2 月 22 日

社会福祉法人なかよし会なかよしキッズ・なかよしクラブ

## 児童発達支援 自己評価票集計結果報告

### 1 調査期間

平成 31 年 2 月 1 日（金）～2 月 15 日（金）

### 2 調査対象

- (1) 社会福祉法人なかよし会（児童発達支援）をご利用のご家庭
- (2) 社会福祉法人なかよし会、なかよしキッズ、なかよしクラブに従事する職員

### 3 調査方法

- (1) 保護者に封筒へ入れて手渡し、または利用児の連絡帳にはさんで配布。無記名で記入後、封入していただき回収。
- (2) 職員に評価票を配布。無記名回収。

### 4 回収状況

なかよしキッズ児発	14 枚中 13 枚回収
なかよしクラブ児発	24 枚中 23 枚回収

### 5 項目ごとの意見と改善策について（保護者評価）

#### 【保護者への説明等】

#### 1 3 保護者同士の連携が支援されているか

全項目の中で唯一「いいえ」の回答があった部分である。「保護者の方と話をする機会がもっとあったら嬉しいです」というように、保護者同士のつながりを求める意見が多く見られた。

→・なかよしタイムの創設 保護者が集まって茶話会をしながら自由に話ができる時間を作る。（児発、放デイ共に）

### 6 アンケート結果について（まとめ）

保護者からのご意見としては、なかよしキッズ、クラブ共に保護者同士の交流の場を求めている意見が多く見られた。親子活動で茶話会を設け、保護者の交流を促進しようとしていたところであったので、職員側の意見としても保護者同士の輪を広げていきたいという思いがあった。その他の項目について、「適切な支援の提供」、「保護者への説明」に関しては概ね好意的な意見が多く、「事業所の支援に満足しているか」という質問に関しては、保護者全員が「はい」と回答するなど、なかよしの療育に対する満足度が高いことがわかった。なかよしとしては、職員にも保護者にもよりわかりやすい「見える療育」を目指し、職員と保護者の相互理解によって、子どもにとってより良い支援ができる環境を整えていきたい。

放課後等デイサービス 自己評価票集計結果報告

1 調査期間

平成 31 年 2 月 1 日（金）～2 月 15 日（金）

2 調査対象

- (1) 社会福祉法人なかよし会（放課後等デイサービス）をご利用のご家庭
- (2) 社会福祉法人なかよし会、なかよしキッズ、なかよしクラブに従事する職員

3 調査方法

- (1) 保護者に封筒へ入れて手渡し、または利用児の連絡帳にはさんで配布。無記名で記入後、封入していただき回収。
- (2) 職員に評価票を配布。無記名回収。

4 回収状況

なかよしキッズ放デイ 14 枚中 11 枚回収  
なかよしクラブ放デイ 8 枚中 8 枚回収

5 項目ごとの意見と改善策について（保護者評価）

【保護者への説明等】

1 3 保護者同士の連携が支援されているか

回答は「どちらともいえない」が最も多く、意見は特に見られなかった。小学校以外での保護者同士のかわり合いを求めているかどうかははっきりと見えてこなかったが、送迎にあまり来られない方からは「自分が行けないから話ができない」という声も出ていた。

→・なかよしタイムの創設 保護者が集まって茶話会をしながら自由に話ができる時間を作る。（児発、放デイ共に行う、土曜授業がある午前中に設定）

6 アンケート結果について（まとめ）

保護者からのご意見としては、なかよしキッズ、クラブ共に保護者同士の交流の場を求めている意見が多く見られた。親子活動で茶話会を設け、保護者の交流を促進しようとしていたところであったので、職員側の意見としても保護者同士の輪を広げていきたいという思いがあった。その他の項目について、「適切な支援の提供」、「保護者への説明」に関しては概ね好意的な意見が多く、「事業所の支援に満足しているか」という質問に関しては、保護者全員が「はい」と回答するなど、なかよしの療育に対する満足度が高いことがわかった。なかよしとしては、職員にも保護者にもよりわかりやすい「見える療育」を目指し、職員と保護者の相互理解によって、子どもにとってより良い支援ができる環境を整えていきたい。